

11月6日(木)～9日(日)に開催される FIA 世界ラリー選手権 第13戦「フォーラムエイト・ラリージャパン 2025」(以下「本大会」という。)の取材をご希望の方のため、以下手順をご案内します。メディア登録申請に当たっては、以下をご確認の上申請されますようお願い申し上げます。

1. メディア(取材媒体)の確認

本大会は、FIA のメディア申請基準に従い、登録申請を受け付けます。メディア(取材媒体)とは、報道を目的とした雑誌や新聞、デジタル媒体を指しています。原則として公共性があると認められ、公的報道性があるもので、事実を広く、隔たりなく周知させる媒体に対して発行されます。パス発行基準を満たしていない場合、申請が不受理となる場合があります。掲載先となる活動媒体のないフリーランスのライター、フォトグラファーの申請は受けられません。また、商業目的の取材については、別途ラリージャパン実行委員会プロモーション担当にご相談ください。

TV などの映像媒体については、WRC プロモーターへの申請となり、英語版のメディア関係者ページ(<https://rally-japan.jp/rje/media-login/?nexturl=/rje/media/>)から申請していただくことになります。

2. 取材内容の確認

スポーツ報道を目的とする取材については、2種類の取材資格が用意されています。記者やライターなど競技コースでの撮影を伴わないメディアの方には、クレデンシャルメディアパス(以下「メディアパス」という。)を発給します。スペシャルステージを取材するフォトグラファー(静止画に限る)には、過去の取材経験を審査の上、フォトメディアタバードを発給します。過去に WRC をはじめとする国際ラリーの取材経験がない場合は、原則、審査を通過できません。ステージ写真の撮影をご要望される場合は、経験のあるプロフェッショナルフォトグラファーにご依頼されるか、ラリージャパンメディアオフィス又は WRC プロモーターが用意する公式フォトライブラリーをご活用ください。

取材申請フォームはメディアタイプを選択してから個人情報を書き込んでいただくように設計されています。カメラマンの場合は、職種欄でフォトグラファーを選んでいただくこととなりますが、上記の通りフォトメディアタバードが発給されるとは限りません。否認された場合でも所定の条件が揃っていればメディアパスは発給いたします。その場合メディアパスで活動できる場所での写真撮影は可能です。申請システムはエストニアで開発された WRC 公認のものとなっています。一部通常使わない日本語が表示される場合がありますが、システム異常ではありませんのでご安心ください。

3. 取材者の権利と義務

フォトメディアタバードが発給されれば、スペシャルステージのメディアポイントにて撮影していただくことができます。申請受理後にダウンロードしていただくことができる「MEDIA SAFETY BOOK」に明示してある移動方法に従い、指定のメディアパーキングに車両を停車して徒歩にてメディアポイントに移動することができます。ただし、駐車可能台数が限られており、収容可能台数を超過して駐車することはできません。また、駐車場によっては交通規制区間内の場合もありますので、早めのご移動と駐車をお勧めします。

なお、フォトメディアタバードを持たずとも、メディアパス保持者であれば、コースサイドのスペクテイターエリア(観戦エリア)からコースを走るラリーカーの撮影をしていただくことは可能です。今年は、一部のスペクテイターエリア(観戦エリア)において、メディアパス保持者用の駐車場をご用意する予定です。後述のメディアブリーフ

イングで詳細を説明し、希望者を募ったのち、駐車券発給者を調整いたします。台数に限りがあるため、希望者が多い場合は、全ての方に駐車場をご用意することはできませんので、あらかじめご了承ください。

タバードメディア(フォトメディアタバード保持者)及びクレデンシャルメディア(メディアパス保持者)が、スペクテイターエリア(観戦ポイント)で撮影する場合は、一般の観客の邪魔にならないようご配慮ください。観戦のために待機している観客の前に立ち入って撮影することは、トラブルに繋がりますのでご遠慮ください。

いかなる場合もマーシャル、オフィシャルや警察官の指示には従っていただきます。これを無視したり反抗したりするとタバードやパスは無効化され、没収されると以後取材を続けていただくことができません。

	タバードメディア	クレデンシャルメディア
リエゾン区間での撮影	○	○
観戦エリアでの撮影	○	○
観戦エリア付近の駐車場	一部用意あり	一部用意あり
コース内での撮影	○	×
競技中のコース横断	○	×
メディアポイントへの車両通行	○	×
メディアポイント付近の駐車場	一部用意あり	×

4. メディア申請期間と受理証

メディア申請の受付は9月6日(土)より10月16日(木)午後6時(日本時間)までとなっています。ラリージャパン公式 WEB サイトのメディアページから登録申請をお願いします。厳正な審査を行い、受理が認められた場合は、10月第4週ごろに受理メールをお送りいたします。

クレデンシャルメディアの方を対象に、10月28日(火)にオンラインミーティングを行います。時間は未定ですが、2回開催しますので、いずれかの時間で必ずご参加ください。

フォトタバードメディア及びクレデンシャルメディアの方は、受理メールをよく確認の上、11月4日(火)から開設する豊田スタジアム内メディアセンターのメディア受付にお越しください。受理メールにゲート通過のための暫定「ワンタイムパス」を添付しますので、ゲートでそれをオフィシャルか警備員に見せてご入場ください。「ワンタイムパス」はスマホ画面かプリントしたものをご用意ください。現地でのメディア申請は受け付けられませんので、必ず申請受付期間に登録システムを通して申請をお願いします。

また、タバードメディアの方は、メディア受付後、11月5日(水)に豊田スタジアムにてセーフティブリーフィングを行いますので、必ずご参加ください。これに参加された方にのみタバードを発給します。